



第50号 2016 AUTUMN

CONTENTS

- 展望～総合健診プログラム 人間ドック～
- 啓優会・新都心レディースクリニック 開院10周年を迎えて
- 大宮共立病院グループ 創立記念式典
- みなさまの声Q&A ● 学会報告 ● 研修会報告
- 季節の行事案内 ● 行事報告
- 平成28年度 さいたま市もの忘れ検診のご案内

発行/医療法人財団 新生会 大宮共立病院  
 編集/広報委員会  
 〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地  
 ☎048-686-7151 ☎048-684-7961

展望

総合健診プログラム 人間ドック

久々に、当院人間ドックの歴史を振り返る意味で、初代ドック所長 銅直利之先生のまとめられた「人間ドック10年の歩み」を手にとってみた。

昭和33年に聖路加病院で短期入院(1泊2日型)の人間ドックの試みに始まった東京地区、京阪地区に指定病

院が決められて、日本病院協会と健康保険連合会との間で契約が交わされスタートした。

その後、昭和48年には、集団健診型の自動化健診が入院ドックと同じ健診内容で多人数に半日で実施することが出来るようになって、全国的に普及することになっ

た。1週間入院などによる長期入院型のデラックスドックに代わって、自動化健診が人間ドックの主流となった。

こうした流れの中で、当院の人間ドックは平成元年(1989年)にその産声をあげ現在に至る訳であるが、当初は1日の定員を15名に設定、毎年5名ずつ増



新生会 大宮共立病院 所長 吉川 廣和  
 医療法人財団 新生会 大宮共立病院 健診部 所長 吉川 廣和

あり、自動化健診が順調に稼働し始めた頃であったが、他施設で健診の自動化の実現に苦労していた私にとっては垂涎のシステムであり、私が理想としていた健診システムであった。

健診の主眼も、いわゆる成人病から生活習慣病健診へ、そして、メタボ健診、特定健診・特定保健指導へと変化し、いわゆる一次予防が健診の目的となった。一層正確で迅速な検査結果の報告と、よりきめ細かな健診後指導とフォローが求められるようになった。

生物学的検査部門の拡充と一層のレベルアップや爆発的に需要が増している上部消化管内視鏡検査への対応等、課題は山積していると言えよう。さらに、施設そのものの拡充、人員スタッフの整備を踏まえた人間ドック部門の大変革を考えるべき時に来ているのではないかと。参考までにこれまでの受診者数の動向を示すが、平成12年以降の受診者数の概要が年間18,200(18,400人)であり、受診者の受付時間を分け、2部制を工夫して現在1日定員75人に対応している。

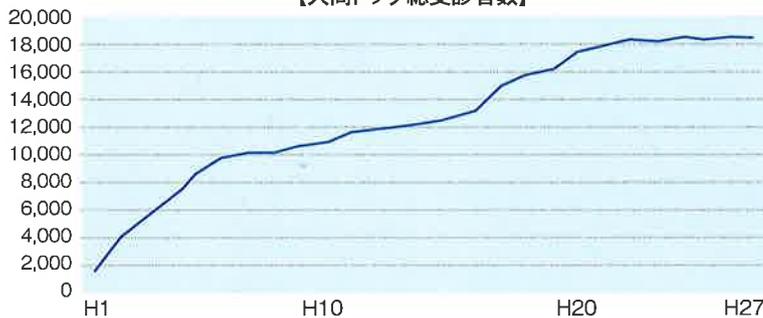
信頼の医療とこちよい療養の実践

大宮共立病院の  
基本理念

1. 地域社会への貢献
2. 職員の生活と資質の向上
3. 健全な経営

平成22年4月1日改定

【人間ドック総受診者数】



【認定関係】

名称	団体名	期間
人間ドック健診施設機能評価	日本病院会、日本人間ドック学会	2006.10.28～(平成18年)
指定証 優良人間ドック・健診施設指定	日本病院会、日本人間ドック学会	1989.12.8～(平成元年)
優良総合健診施設認定証	日本総合健診医学会	1996.4.1～(平成8年)

# 啓優会・新都心レディースクリニック 開院10周年を迎えて



院長  
甲斐 敏弘

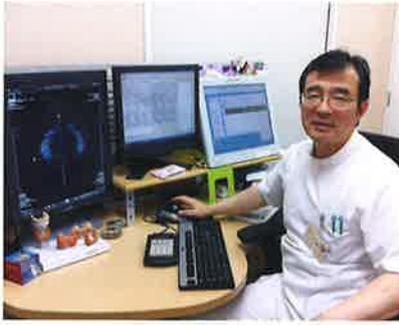
新都心レディースクリニックは、乳腺・甲状腺の検診と診療を目的に平成19年5月に開院し10年目を迎えました。乳腺クリニックの構想は、平成15年頃から渡部院長と温めてきたもので、漆原理事長はじめ大宮共立病院のスタッフの方々の絶大なご支援をいただき開院できました。現在のスタッフは

非常勤を含め医師2名、看護師4名、放射線技師4名、事務職6名で運営しています。実績は、平成27年度末までの9年間で約60,000件のマンモグラフィと超音波検査を行い、受診者の3%にあたる1,133名の乳癌を発見しました。学術活動も学会発表40件、共同演者30件、論文5編、共著2編、英文共著2編、講演32回を行い、埼玉群馬乳腺疾患研究会の優秀賞、埼玉県医師会の医学奨励賞をいただきました。

これまでやってこられたのも、ご紹介をいただく先生方と当院からの紹介を受けていただく乳癌治療施設の先生方と両方のお力のお蔭と感謝しております。そして、10年の節目として8月26日に大宮パレスホテルで納涼会を開催しました。大宮医師会の松本会長、飯島副会長、自治医大さいたま医療センターの力山教授、尾本教授、梯教授、県立がんセンターの黒住病理部長、松本乳

腺外科部長、永井乳腺腫瘍内科副部長、埼玉医大総合医療センターの矢形教授、さいたま赤十字病院の齊藤乳腺外科部長、埼玉メディカルセンターの櫻井外科部長、大宮共立病院の漆原理事長、渡部院長をはじめ多くの先生方にお越しいただき、総勢65名での楽しい納涼会に

なりました。余興では、iPadマジックで有名な内山伸哉氏に花を添えてもらいました。今後の乳がん検診を取り巻く状況など将来への不透明な部分もありますが、まずは地道に実績を積み重ねていきたいと思えます。今後ともご指導ご支援のほどお願い申し上げます。



診察室



納涼会全員集合

これまでご紹介をいただく先生方と当院からの紹介を受けていただく乳癌治療施設の先生方と両方のお力のお蔭と感謝しております。そして、10年の節目として8月26日に大宮パレスホテルで納涼会を開催しました。大宮医師会の松本会長、飯島副会長、自治医大さいたま医療センターの力山教授、尾本教授、梯教授、県立がんセンターの黒住病理部長、松本乳

医療法人社団啓優会  
新都心レディースクリニック

10周年納涼会開催

8月26日(金)  
大宮パレスホテル



納涼会会場風景



大宮医師会 松本吉郎会長



埼玉県立がんセンター  
黒住病理診断科長兼部長

医療法人社団 啓優会  
新都心レディースクリニック

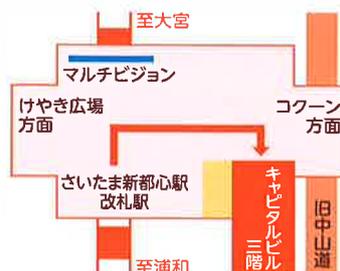
住所 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-261-1キャピタルビル3F

電話 ☎0120-080-059 ☎048-600-1722

受付時間 8:40~11:30 13:00~17:00 ※予約優先

休診日 木曜日午後・日曜日・祝日

URL <http://www.slmc.jp>



# 大宮共立病院グループ 創立記念式典

平成28年7月25日(月)

パレスホテル大宮において大宮共立病院グループ創立記念式典を開催致しました。今年度は、30年勤続者1名(新生会)、20年勤続者9名(新生会7名、欣彰会2名)、10年勤続者26名(新生会15名、欣彰会11名)の方々に、永年勤続の感謝状と記念品が贈呈されました。永年勤続者の皆様、おめでとうございます。



新生会 30年勤続表彰者



新生会 20年勤続表彰者



欣彰会 20年勤続表彰者



新生会 10年勤続表彰者



欣彰会 10年勤続表彰者

みなさまの声

Q&A

当院では、より良い病院づくりに役立てるために「みなさまの声」投書箱を外来受付など院内に設置し、みなさまからのご意見・ご要望などをいただいております。

Q

雨の日に来院した際に、傘を持ち歩けるようにしてほしい。



A

傘にビニール袋を装着できる「傘ぼん」を、A館とB館の出入口に設置致しましたのでご利用ください。

Q

外来の男性トイレに荷物をかける場所がほしい。



A

荷物をかけられるフックを設置致しましたのでご利用ください。

11月  
文化祭  
羊煮会  
合唱祭  
シルバー作品展

10月  
運動会  
保育園慰問  
車椅子ダンス

高齢者総合福祉施設  
「敬寿園」

☆毎月 お茶会

12月  
ゆず湯  
クリスマス会

介護老人保健施設  
「高齢者ケアセンターのぞみ」

10月 大運動会  
11月 文化祭  
12月 元氣いきいき教室

☆毎月 誕生日会・お茶会・陶芸・生け花・書道

12月  
楽器演奏  
お楽しみ会

介護老人保健施設  
「高齢者ケアセンターゆらぎ」

10月 手話ダンス  
11月 ヴィオラ  
秋の散歩行事  
大正琴  
運動会

☆毎月 誕生会

12月  
クリスマス会  
柚子湯

大宮共立病院

季節の  
行事案内

平成28年10月～平成28年12月まで

●第57回日本人間ドック学会学術大会

7月28日(木)～29日(金)

平成28年7月28日(木)～29日(金)の2日間にわたり、長野県松本市(まつもと市民芸術館 他)において『健康で美しく生きるために～人間ドックのパラダイム～』をテーマに開催され、大宮共立病院から医師を中心に7名が参加しました。これからも受診者様への良質なサービスの提供を心がけ、スタッフ一同努力してまいります。



●第27回全国介護老人保健施設大会 大阪

9月14日(水)～16日(金)

平成28年9月14日(水)～16日(金)の3日間にわたり、大阪市(大阪国際会議場 他)において『めっちゃ好きやねん老健～咲かせよう 医療と介護の大輪の花～』をテーマに開催されました。高齢者ケアセンターゆらぎ、高齢者ケアセンターのぞみ、大宮ナーシング・ピアの3施設から11名が参加し、2名が演題発表を行いました。



館野 功(高齢者ケアセンターゆらぎ)  
『思いを笑顔と感動に！  
～ボランティアと共に歩んだ15年～』



小坂 泰晴(高齢者ケアセンターのぞみ)  
『転倒転落を繰り返す入所者への  
関わりを通して学んだ事』

●医療安全管理研修会

7月11日(月)

高齢者ケアセンターのぞみ4階ホールにおいて、「MRIの安全対策」をテーマに開催致しました。MRI検査室内には常に強力な磁場があるため、磁性体(金属類など)が吸着される事故や火傷(熱傷)を負う事故が発生する虞があります。平成28年5月に新型MRI装置を導入したことに伴い、安全に検査を実施するための注意点を再確認致しました。これからも患者様に安心・安全な医療を提供するために、職員の意識向上を図ってまいります。



※内容・日程は変更になる場合がございますので、各施設にて確認下さい。

●介護老人保健施設  
「大宮ナーシング・ピア」  
10月 運動会  
11月 文化祭  
音楽祭  
12月 クリスマス会

●高齢者総合サービスセンター  
「敬寿園七里ホーム」  
10月 秋の散策外出会  
11月 設立記念祭  
文化祭  
12月 クリスマス会  
忘年会  
☆毎月 誕生会

●特別養護老人ホーム  
「敬寿園宝来ホーム」  
11月 文化祭  
12月 ゆず湯  
☆毎月 誕生会

●さいたま市大砂土  
デイサービスセンター  
10月 コスモス外出  
運動会  
11月 クリスマス会  
☆毎月 誕生会

●ケアハウス「みたがい」  
10月 運動会  
シャンソンコンサート  
11月 誕生会  
外出行事  
12月 クリスマス会  
忘年会

☆毎月 誕生会  
忘年会



# 行事報告

各施設で季節の行事が盛大に開催されました。その一部をご紹介します。

## 大宮共立病院



盆踊り  
8月6日(土)

## 高齢者ケアセンターゆらぎ



夏祭り  
8月27日(土)

## 敬寿園



納涼会  
8月6日(土)

## ケアハウスみたがい



納涼会  
8月6日(土)

## 大宮ナーシング・ピア



七夕の会  
7月6日(水)

## 大砂土デイサービスセンター



納涼会  
7月21日(木)

## 敬寿園宝来ホーム



盆踊り  
8月27日(土)

## 敬寿園七里ホーム



納涼会  
8月20日(土)

## 高齢者ケアセンターのぞみ

### 美浦ヶ丘自治会&のぞみ合同納涼祭

7月30日(土)

夏の恒例行事となった美浦ヶ丘自治会とのぞみの合同納涼祭も今年で9回目を迎えました。屋台や和太鼓演奏、盆踊りなど地域の方々と一緒に盛り上がりました。最後は、夜空を華やかに彩る打ち上げ花火で夏を満喫しました。



# 平成28年度 さいたま市 もの忘れ検診のご案内

## ○検診内容

認知症に関する簡単なチェックリストを用いて、認知症の有無について簡易的に検査をするものです。

## ○対象となる方

さいたま市在住で、平成28年4月1日から平成29年3月31日の間に、65歳、70歳、75歳、80歳になる方で、これまでに医療機関で認知症の診断を受けていない方が対象です。

## ○費用

もの忘れ検診にかかる費用は無料ですが、認知機能の低下が疑われ、認知症診断医等の専門医療機関に受診する場合は、別途診療情報提供書料等及び専門医療機関における医療費が発生します。

検診は予約制となっておりますので、必ずお電話にてご予約をお取りください。

医事課 ☎048-686-7153 (直通) 受付時間 8:30~17:30 (日曜・祝祭日・年末年始を除く)

### ！ 検診の結果、「精密検査をお勧めします」と判定された方は…

認知症は、早期診断・早期対応が重要です。早めに認知症診断医を受診し、精密検査を受けましょう。

#### 認知症の 早期診断の 重要性

1. 発症の原因によっては、早い段階で治療を開始すれば治る可能性があります。
2. 早期の対応で、その後の症状の緩和や進行の遅延が期待できます。
3. 今後の生活の備えや、もしもの時の話し合いを余裕をもって進められます。

#### 認知症診断医への受診にあたって

1. 受診期間 もの忘れ検診受診後、できれば1ヵ月以内に認知症診断医を受診しましょう。
2. 検査項目 心理テストや脳の画像検査により、認知症か否かの診断、認知症の場合は原因疾患の特定を行います。
3. 費用 認知症診断医における精密検査は保険診療となりますので、医療費の自己負担分がかかります。
4. 持ち物 ①「健康保険の被保険者証」等の各種保険証、「生活保護受給者証」または「中国残留邦人等支援給付受給者本人確認証」のいずれか。  
②検診表の本人控、診療情報提供書、診療情報提供書(結果連絡票)  
③受診費用
5. 受診方法 予約制となっておりますので、必ずお電話にてご予約をお取りください。  
☎048-686-7151(代) 受付時間8:30~17:30(日曜・祝祭日・年末年始を除く)

も皆様のお役に立てる情報を提供できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

編集後記

大宮共立病院グループ広報誌「サークル」は、2003年10月の創刊以来、合併号も織り交ぜながら年4回(春・4月、夏・7月、秋・10月、冬・1月)の発行を基本に皆様にお届けしてまいりましたが、今号で節目の第50号を迎えることができました。これも偏に皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。

## ●●● 患者様の権利 ●●●

1. 患者様は、個人として常に人格を尊重され、良質な医療を受ける権利があります。
2. 患者様は、自分が受ける治療法や検査の有効性、危険性、他の治療法の有無などについて判りやすく説明を受けた上で、選択する権利があります。
3. 患者様は、当院で受けた検査の結果や治療法の説明に対して、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を参考にする権利があります。
4. 患者様は、自分自身の診療に関する情報の提供を受ける権利があります。
5. 患者様は、個人の情報やプライバシーについて保護される権利があります。大宮共立病院では、以上のような患者様の権利を尊重した医療を実践しております。

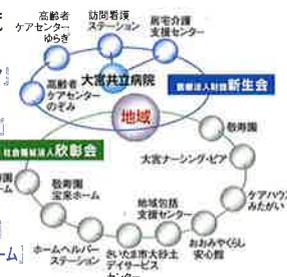
## 最新の医療と、最大の福祉を。

### ● 新生活会 施設一覧

- ・大宮共立病院 訪問看護ステーション
- ・大宮共立病院 居宅介護支援センター
- ・介護老人保健施設「高齢者ケアセンターゆらぎ」
- ・介護老人保健施設「高齢者ケアセンターのぞみ」

### ● 関連施設 欣彰会 施設一覧

- ・高齢者総合福祉施設「敬寿園」
- ・介護老人保健施設「大宮ナーシング・ピア」
- ・ケアハウス「みたがひ」
- ・介護予防センター「おおみやくらし安心館」
- ・地域包括支援センター
- ・さいたま市大砂土デイサービスセンター
- ・ホームヘルパーステーション
- ・特別養護老人ホーム「敬寿園宝来ホーム」
- ・高齢者総合サービスセンター「敬寿園七里ホーム」



●お問い合わせ先  
〒337-0024 埼玉県さいたま市見沼区片柳1550番地  
医療法人財団 新生活会  
大宮共立病院 ☎048-686-7151  
<http://www.omiya-kyoritsu.or.jp/>